

2026 年 1 月 28 日

株式会社日本パープル

【調査発表】利用者の 4 割が収納の悩みを「極めて深刻」と回答した収納ストレス。

引っ越しを機に新居を「モノの置き場」にしない。

**外部収納「AZUKEL（アズケル）」の併用で実現する、
ゆとりある住空間と快適な新生活のスタート。**



近年、引っ越し繁忙期における「引っ越し難民」の発生や、人手不足に伴う料金の高騰が深刻な社会問題となっています。こうした背景を受け、荷物量を最小限に抑えて費用を削減し、新居での生活スペースを確保する「外部収納の活用」が、賢い引っ越しの新常識として注目されています。

株式会社日本パープル（本社：東京都港区、代表取締役社長：林 壮之介）が運営する宅配型トランクルーム「AZUKEL（アズケル）」は、2025 年 12 月、利用ユーザー409 名を対象に「収納に関する意識調査」を実施しました。

調査の結果、アズケル利用前の収納ストレスは平均 4.05 点に達し、約 4 割が「極めて深刻」と回答。また、利用理由の第 2 位に「引っ越し時の一時保管（33.8%）」がランクインしました。これは、月々 200 円（税込）～という低コストな外部収納を併用することで、引っ越しの金銭的・心理的負担を軽減させようとする利用者の実態を裏付けています。

本リリースでは、調査結果とともに、新居を「モノの置き場」にせず、ゆとりある住空間でスムーズに新生活をスタートさせるためのアズケル活用術をご紹介します。

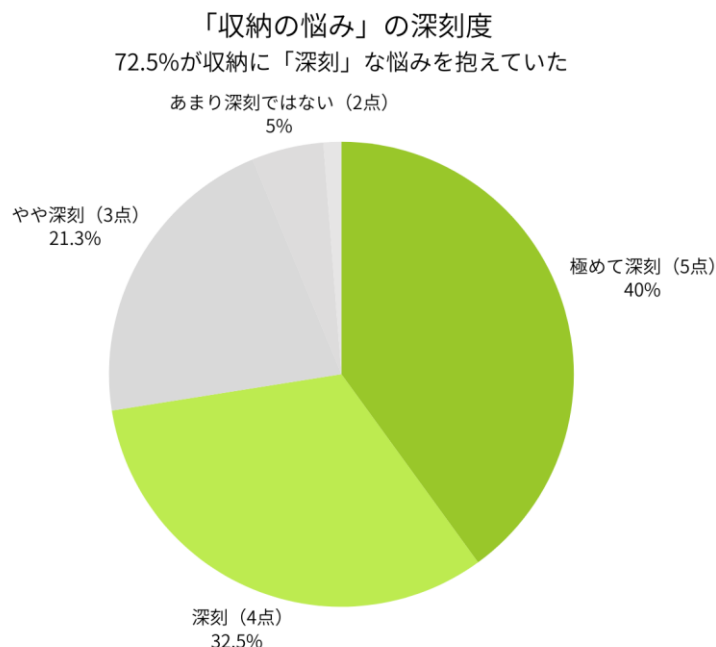
＜調査サマリー＞

- ・アズケル利用者 4 割が収納に関する悩みを極めて深刻と回答。
- ・引っ越し時の一時保管」が利用理由の 3 割超。費用高騰への「防衛策」として定着。
- ・9 割の利用者がコストパフォーマンスを評価。外部収納活用が「家賃対効果」を高める手段に。

■ 調査概要

項目	内容
調査期間	2025 年 12 月 4 日～12 月 15 日
調査機関	株式会社日本パープル
調査対象	2025 年 6 月 2 日以降に AZUKEL に会員登録し、10 月 1 日までに集荷依頼をされた AZUKEL 利用者 男女 409 名
調査方法	オンラインアンケート（LINE 公式アカウントを通じて実施）

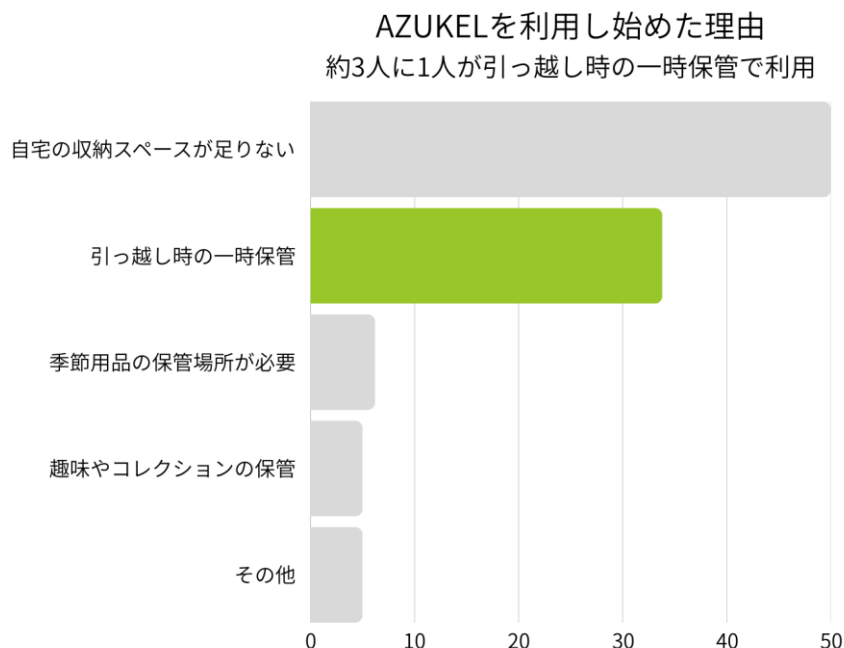
【調査結果のハイライト】収納ストレスの深刻度と、費用を抑える利用実態



■アズケル利用者の「収納に関する悩み」は平均 4.05 点。約 4 割が「極めて深刻」と回答

アズケル利用前の「収納に関する悩み」の深刻度を 5 段階（5:極めて深刻～1:全く深刻ではない）で質問したところ、「極めて深刻（5 点）」と回答した人が **40.0%**、「深刻（4 点）」が **32.5%**となり、**全体の 72.5%**が「**深刻以上**」の悩みを持っていたことが分かりました。

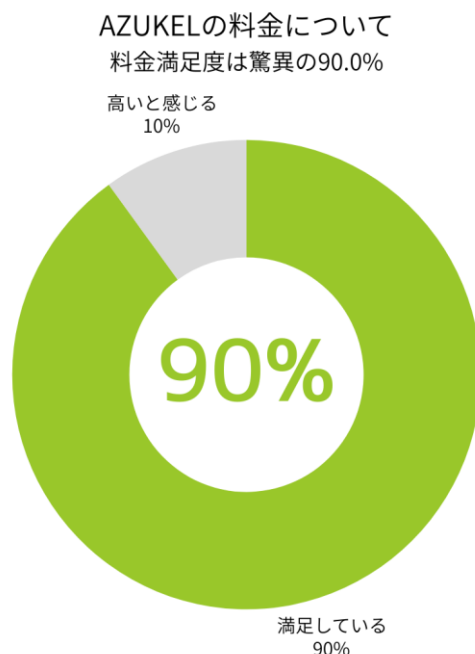
この平均 4.05 点という数値は、アズケルを利用するきっかけとなる収納ストレスが、非常に切実で生活に大きな影響を与えていたことを示しています。



■「引っ越し時の一時保管」が利用理由の第2位に。繁忙期の費用とストレスを軽減するライフハックとして浸透

アズケルの利用を始めた最も大きな理由を尋ねたところ、最も多かったのは「自宅の収納スペースが足りない（50.0%）」でしたが、次いで「**引っ越し時の一時保管**」が33.8%と、高い割合を占めました。

近年の引っ越し代金高騰や繁忙期（2月～3月）の予約難を背景に、単に荷物を預けるだけでなく、「**引っ越し費用を抑える**」、「引っ越し作業の手間を減らす」ための具体的なソリューションとして、宅配型トランクルームが活用されている実態が浮き彫りになりました。



■アズケルの料金について「満足している」が 9 割超（90.0%）。費用削減への貢献も評価

アズケルの料金について尋ねたところ、「満足している」と回答した利用者が 90.0%と、非常に高い満足度を示しました。この結果は、引っ越し利用の利用者に限定されず、すべての利用者を対象としたものであり、アズケルが提供するサービス内容と料金のバランスが、多くの利用者に支持され、適正であると認識されていることを裏付けています。

特に専用ボックスプランが月々 200 円（税込）～という業界最安級の低価格で提供されていることは、利用者の費用負担の軽減に貢献しています。この価格設定は、引っ越し準備においてアズケルを活用し、荷物量を減らすことでトータルコストを抑えるという、利用者にとって合理的な選択肢があることを示唆しています。

※「業界最安級」表記について：2025 年 12 月時点、主要宅配型トランクルーム 4 社における専用ボックスプラン／月額料金の調査に基づく。

引っ越しストレスを無くす 3 つのライフハック

調査結果を裏付けに、宅配型トランクルームアズケルが提案する、引っ越しシーズンを快適に乗り切るための具体的なライフハックをご紹介します。

【費用削減】引っ越し費用を最小で抑える裏技	<p>荷物量を減らして、トータルコストを最適化。</p> <p>近年の引っ越し料金高騰や予約難は、荷物量に大きく左右されます。新居ですぐに使わない荷物を先に預けることで、業者に依頼する荷物量を削減し、費用を抑えることが可能です。</p> <p>「引っ越しの荷物軽減ができて助かりました。」（40 代 女性）</p> <p>【具体的なアクション】引っ越し料金は荷物量で決まります。新居で直近使わない「季節外の衣類や家電」を事前にアズケルへ預けることで、引っ越し業者のトラックサイズを小さくし、見積額を大幅に抑えることが可能です。</p>
【新居の快適化】ダンボールの山に埋もれない新生活	<p>新居でのストレスを激減。新生活を即スタート。</p> <p>引っ越し後の片付けが遅れると、生活全体にストレスがかかります。本当に必要なものだけを運び込むことで、新居の快適なスタートを最優先できます。また、預けた荷物は全て写真で管理され、スマホでいつでもチェックできるため、「あれどこにしまったっけ？」というストレスがありません。</p> <p>「引っ越しで荷物が多い中、一部を預かってもらえることでとてもスムーズに引っ越しできました。」（40 代 女性）</p> <p>【具体的なアクション】新居に運び込むのは「1 週間以内に使うもの」だけに絞りましょう。残りはアズケルに預けておき、必要になったものから LINE 一つで取り出すことで、新生活初日からスッキリとした空間で過ごせます。</p>

【空間活用】趣味やコレクションの「置き場問題」を解決	<p>趣味グッズを優先しながら、部屋を広く使う。</p> <p>引っ越しを機に整理せざるを得ない趣味グッズやコレクション。</p> <p>アズケルを活用すれば、大切なものを手放すことなく、新居の貴重な収納スペースを確保できます。</p> <p>「引っ越しの時利用しやすいと思いました。」（20代 女性）</p> <p>【具体的なアクション】引っ越しを機に処分しがちなキャンプ用品やコレクションも、アズケルを活用すれば手放す必要はありません。新居の限られた収納スペースを圧迫せず、居住空間を最大限に広く使うための「第二のクローゼット」として機能します。</p>
----------------------------	---

【AZUKEL（アズケル）とは】

AZUKEL（アズケル）とは、自宅から一歩も出ずに、手軽で安心して荷物を預けられる、業界トップクラスのコストパフォーマンスを誇る「宅配型トランクルーム」です。

- サービス詳細：<https://www.azukel.com/lp/lined2/>

【AZUKEL（アズケル）がユーザーに選ばれる理由】

・お手軽な価格：自社の保管施設で管理するため、リーズナブルな価格を実現。

・万全のセキュリティ：有人・機械・監視カメラ等の多重セキュリティを採用。

・自宅から1歩も出ないでOK：集荷・配送を行うため、重い箱を運ぶ必要がありません。

	AZUKEL	B社	C社
1箱あたりの月額料金	140円(税込)~	550円~	該当プランなし
1畳あたりの月額料金	8,218円(税込)	該当プランなし	約19,000円



・徹底した空調管理： 温度・湿度管理が行き届いた自社保管施設で大切に保管します。

【こんな人に最適】

- ・費用を安く抑えたい
- ・万全のセキュリティで綺麗な状態のまま預けたい
- ・使わないものはあるが捨てたくない



【サービス概要】

- サービス名：AZUKEL（アズケル）
- 特徴： 自宅にいながらスマホで荷物を出し入れできる宅配型トランクルーム
- 提供会社：株式会社日本パープル
- 本サイト：<https://azukel.com/>
- キャンペーンサイト：<https://www.azukel.com/lp/lined2/>
- 対象：個人向け
- オリコン顧客満足度®：2年連続（2022年・2023年）総合1位を獲得

【会社概要】

- 会社名：株式会社日本パープル
- 本社所在地：東京都港区六本木七丁目 15-7 新六本木ビル 5 階
- 代表者：代表取締役社長 林壮之介
- 設立：1972 年 5 月 12 日
- 事業内容：文書管理、物品保管、物流支援サービス、セキュリティストレージ事業など
- 企業サイト：<https://www.mamoru-kun.com/>